

園長だより



みどり



幼保連携型認定こども園

No.24

宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園 園長 久島 孝昭 R2.9.25

朝夕や夜の涼しさから、いよいよ秋本番かな、と感じます。この秋に向けて秋咲きヒマワリとコスモスの苗が台風10号でほぼダメになってしまいました。そこで、先日、集めたヒマワリの種子を試しにこの連休に蒔いてみました。すると、いくつか発芽しました。果たしてうまく生長して花が咲くか楽しみです。

○ 年中の子ども達がみかん狩りに行きました。

連休明けの23日(水)の午前中、年中の子どもたちが園児バスに乗って大久保地区にあるみかん園にみかん狩りに行きました。当日は薄曇りでしたが、みかん狩りにはちょうど良かったと思います。子ども達は、持ってきた袋に自分でちぎったみかんを一人20個入れることができ、満足していました。



○ 宮崎国際大学3年生の学外基本実習が始まりました。

宮崎学園短期大学2年生の教育実習が終わってすぐになりましたが、24日(木)から宮崎国際大学3年生の学外基本実習が始まりました。29日(火)までの4日間、20人の学生が3人から4人ずつに分かれて、年少から年長のクラスで実習を行います。初日は、担当職員から説明を受け、本園の職員による研究保育を参観したり、保育日誌の指導を受けたりしました。短期大学の学生の教育実習が終わり、中には寂しがっている子どももいましたが、今度は各クラスに複数の実習生が日替わりで入ってくれるので、喜んでいます。2日目は、子ども達もずいぶん馴染んできて、朝の自由遊びの時間は、実習生と楽しく遊んでいました。わずか4日間ですが、充実した4日間にしてほしいと願っています。



○ 新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA) は使われていますか？

新型コロナウイルス感染症の感染者が18日(金)現在、世界中で3000万人を超えたそうです。38日で1000万人増加したそうです。死者は94万人。1週間後の25日(金)は3189万人、死者97万7千人。たった1週間で感染者は約190万人、死者は3万7千人ふえました。国内感染者は25日現在8万504人、死者1537人。県内感染者は365人、死者1人で9日連続で新たな感染者は0です。宮崎市の感染者は124人、死者0。

もし、全国で学校が臨時休業に入っていた3月段階でこの数字を見せられていたら、仰天していたでしょう。「〇〇で感染者が1人出た」というニュースが大々的に報道され、それを見た私たちは危機感を感じ、マスクが店頭から消えていたあの頃と比べて、どうですか？ 毎日感染者が出るのが当たり前になっていると感じませんか？ 慣れてしまったのか、感覚がマヒしてきたのか……。

ところで、本紙No.14でも紹介しましたが、「COCOA」をスマホにインストールされましたか？ 報道によりますと、利用が伸び悩んでいるとのこと。多くの人を利用することで信頼性も高まるそうです。ただ、このアプリについてはたびたび不具合が報道されていますので、信頼性に不安はありますが、最近

は無症状者が多く、感染ルートも家庭内感染が多くなっているということです。少しでも感染リスクを下げるためには効果があるのではないかと思いますので、できればインストールしていただけないでしょうか。よろしくをお願いします。

○ 足の健康

最近、3歳未満児の子どもが真新しい靴を履いて登園してきました。保護者にお話を伺うと、「子どもが靴がきつい、というので買いました。」とのことでした。

足の健康や靴選びについては、以前、新聞記事にシリーズで掲載されたことがありました。そこで、子どもの足の成長速度や靴のサイズの確認の仕方、靴選びについてのポイントを紹介します。

<子どもの足の成長速度>

3歳までは1年に約2センチ、3歳を過ぎると1年に約1センチのペースで成長する。

靴のサイズは0.5センチ刻みなもので、単純計算で3歳までは年4回、3歳を過ぎると年2回靴を買い換える必要がある。春から夏にかけて足が大きくなりやすいようで、時には1か月でサイズが大きくなることもある。

<靴のサイズの確認の仕方>

靴の中敷きを取り出して、床の上に置き、かかとの位置を中敷きに合わせて立たせる。つま先の部分に足の指の厚みにあったゆとりがあるか確認する。靴のサイズが15センチ未満では5～8ミリ、15センチ以上では1センチ程度。つま先のゆとりが5ミリを切っていたら、買い換えた方がよい。

<靴選び>

大きめの靴を履かせると、靴が脱げないように足の指に力が入りやすくなったり、靴の中で足が前にずれやすくなったりして、皮膚や爪のトラブルを起こす。足に合ったサイズの靴を選ぶことが大切。

先日、姪っ子への誕生日プレゼントを買いに妻と子ども用品売り場に行く機会がありました。妻が物色している間、売り場をブラブラしていたのですが、恐るべし！ 幼児の靴って値段が高いんですね。小さいから安いだろうと思っていたら、びっくり。大人の靴と値段が変わらない。しかもブランドの靴なら私が普段履いている運動靴より高いかも……。これなら、つい大きめの靴を履かせたくなるよなあ、と思ってしまいましたが、上記のような弊害が出る可能性があります。保護者の皆さん、家計と子どもの健康とのバランスを考えて靴選びをよろしくをお願いします。

○ 園児送迎時の駐車時間について

保護者の皆さんには、子どもさんの毎日の送迎、ありがとうございます。園の駐車台数が少ないので、混み合う時間帯には、駐車を少し待っていただくこともあり、申し訳なく思っています。限られた駐車スペースを効率的に使用したいと思い、子どもさんを送迎される保護者の皆さんに、次のようにご協力いただきますよう、よろしくをお願いします。

朝の送りにおいては午前8時30分から9時前頃までが込み合います。子どもがなかなか保護者から離れたがらないこともあって、一緒にクラスまで行かれる保護者もおられますが、駐車時間は極力短くしてください。特に、年中・年長の1号認定の子どもについては、できれば消毒薬が設置してあるゲートまでお帰りいただけると助かります。子どもがぐずるとなかなか別れがたいとは思いますが、保護者の皆さんと別れる時はぐずっていても、保護者の姿が見えなくなると意外と早く元気になります。友達や職員と一緒に、場合によっては一人でさっさと歩いてクラスに行きますので、ご安心ください。

また、午後の迎えについては午後2時から2時15分頃まで、午後3時45分頃から4時頃までが込み合いますので、時間にゆとりをもって来ていただけると助かります。よろしくをお願いします。